

年度 2009 学期 前期	曜日・校時 月・1	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	英語コミュニケーションⅢ (English CommunicationⅢ)		
対象年次 2年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) 2Tb	科目分類 外国語科目(英語)		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 山崎 祐一 /Eメールアドレス: yamasaki@nagasakiu.ac.jp /研究室:非常勤講師控室 /TEL: (0956)47-2191 /オフィスアワー:授業の前後			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: 異文化間コミュニケーションに不可欠な「目標文化圏における思想や価値観の理解」を意識しつつ、英語圏文化やその中でのコミュニケーションの在り方と日本独自の文化との相違を視野におさめ、英語を用いた幅広い総合的なコミュニケーション能力を育成する。 授業方法: ビデオ教材を用いペアワーク形式で発音の明瞭さと会話の流暢さに関して強化する。実用的な英語を重視した学習者中心の授業展開。異文化理解に関しては、担当者の体験をもとに講義する。 授業到達目標: 様々な状況で英語を使つてうまく機能し、適切に対応していくことができるようになることや、各々の場面に相応しい英語表現を機能やトピックごとに理解し、実用的な英語の習得を目指す。			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) その場面に相応しい英語表現を機能やトピックごとに提示し、実用的な英語の習得を目指す。リーディングの中で、英語圏と日本における思考様式の違いを通して、それぞれの文化的な背景やマナーについても考え、異文化理解に対する意識の向上と、異質なものを容認する態度について考える。 第1回 English Pronunciation 第2回 Getting information 第3回 Checking in at a hotel 第4回 Asking for directions 第5回 Review 第6回 Renting a car 第7回 Ordering a meal 第8回 Review 第9回 Shopping for clothes 第10回 Asking for a favor 第11回 Meeting a friend 第12回 Review 第13回 Checking out of a hotel 第14回 Expressing preference 第15回 Review			
キーワード	異文化間コミュニケーション、異文化理解、実践的英語運用能力、発音		
教科書・教材・参考書	Viva! San Francisco (マクミラン・ランゲージハウス)		
成績評価の方法・基準等	筆記試験(70%)、クイズ、授業への積極的参加状況(30%)を総合して評価する。		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			